



民進党長崎県第1区総支部 第2回定期大会議案書

日時：2018年3月23日(金) 18時30分開会
場所：長崎県勤労福祉会館「2階講堂」

定期大会次第

- 一、開会のことば
- 一、議長選出
- 一、総支部長あいさつ
- 一、来賓祝辞
- 一、報告事項
 - 一、経過報告
 - 一、決算報告
 - 一、会計監査報告
- 一、審議事項
 - ◆ 2018年活動方針(案)
 - ◆ 2018年予算(案)
 - ◆ 2018年役員(案)
 - ◆ 2018年役員(案)
 - ◆ 大会アピール採択
 - 一、議長解任
 - 一、閉会のことば
 - 一、カンパロウ三唱

大会スローガン

地方組織の強化で、統一地方選・参議院選挙の勝利に繋げよう!



前衆議院議員高木義明総支部長(右)と固く握手を交わす西岡秀子衆議院議員(左)

第一号議案

2018年活動方針(案)

はじめに

民進党は、昨年12月26日の全国幹事会・両院議員総会合同会議及び2月4日の党大会において、「党の原点は国民生活の向上であること」、「改革し、新しい党へ生まれ変わること」、「選挙における友党との連携」を図ることなどを確認、決定しました。

また、大塚耕平新代表は就任後に「党の戦略・組織・運営に関する改革本部」を設置し、綱領等の見直しに加え総選挙における誤りを二度と繰り返させないために、党としての意志決定方式の改革、規約や規則の改正、党組織・事務局改革など、党の立て直しに取り組んできました。

一方、国内の政局は、衆議院・参議院とも3分の2の議席を持つ、安倍政権の数の力による国会運営が行われ、憲法改正、働き方改革など、重要法案が十分な議論もされずに、議事制民主主義を無視した、国民置き去りの強行採決が危惧されます。

民進党長崎県連は、さる2月25日に第2回定期大会を開催し、2018年の活動方針を決定しました。高木義明前衆議院議員の勇退に伴い、本年から国会議員不在の組織となります。第一区総支部も活動領域の縮小や、財政的な問題が生じてきますが、国政の課題については「西岡秀子」衆議院議員と連携を図ることが重要です。この中で、活動の柱として①県連・総支部の再整備、②支援者に対する党の

方針説明と理解を得る取り組み、③来年春季の統一地方選挙、7月の参議院選挙に向けた必勝体制の確立、④友党等の議員・候補者を支援できる枠組み作り。この4点を重点課題として決定しました。

この方針を受け、私たち1区総支部の今年の重点課題は、来年春季の統一地方選挙、7月の参議院選挙の必勝です。県議会議員・市議会議員選挙の候補者擁立については、現有議席の維持拡大に努め、連合長崎等と連携を図り早急に候補者を決定し、戦う態勢をつくる必要があります。そのためには、中央の動向に左右されることなく、安定した地方組織を構築するとともに市民との対話・地道な活動、不断の努力を惜しまず、県民・市民からの期待に応える諸活動を展開していきます。

1. 統一地方選挙・参議院議員選挙について

- ①来年春季に行われる統一地方選挙については、関係諸団体と連携を図り、早期の候補者擁立と戦う態勢を構築します。
- ②第25回参議院選挙では、県連第2回定期大会で白川結美氏(38歳)を擁立決定しました。連合長崎・西岡後援会・関係諸団体などと連携を図り、戦う態勢を確立します。また、連合組織内候補者をはじめ比例区候補者の勝利に向けて、戦いの準備を始めます。
- ③18歳からの投票が施行されたことによる、若年層への支援拡大に努めます。

2. 党組織の拡大と強化について

- ①党员・サポーターの維持・拡大と支援者との連携を強化します。
- ②民進党への理解を深め協力を得るため、支援者組合議との意見交換会を開催します。
- ③総選挙で築いた各種団体との交流、協力関係をさらに強化します。

3. 政策活動の強化について

- ①統一地方選挙の地方版マニフェスト「活力ある住みよき長崎をめざして」の達成状況をフォローし、今後の政策実現の充実に図ります。
- ②県連・西岡秀子衆議院議員と連携して、住民の要望実現に努めます。
- ③タウンミーティング・議会報告会を適宜開催するとともに、総支部独自の学習会を役員・

4. 広報活動について

- ①民進プレスの発行、街頭宣伝活動、党掲示板設置拡大など宣伝活動を充実します。
- ②インターネットの活用により、ホームページを充実し市民への情報発信に努めます。
- ③各級議員を中心に開催します。また、各種団体との懇話会を開催し、意見・要望を取りまとめ、国・県・市など各行政に対して政策を提言します。
- ④研修会・講演会など積極的に参加し、各議員の政策立案に繋げていきます。
- ⑤連合長崎地協との政策連絡会を定期的に開催します。
- ⑥長崎地域退職者連合との連携を図り諸課題の解決に努めます。

第二号議案

2018年予算(案) (別紙参照)

第三号議案

2018年役員(案) (五十音順)

役職	氏名
顧問	源城和雄
総支部長	陣内八郎
副総支部長	高比良末男
	田中洋一
	柳川八百秀
	深堀浩
	五輪清隆
	茅野丈二
	吉村正寿
	渡辺敏勝
幹事長	西田実伸
幹事長代行	井上重久
幹事長代理	木森俊也
常任幹事	赤木幸仁
	梅原和喜
	小坂一博
	中村照夫
	馬場尚之
	平戸都紀子
	平山繁雄
	川瀬隆文
会計監査	松尾敬一

大会アピール(案)

市民の皆さん

私たち民進党長崎県第1区総支部は、本日第2回定期大会を開催し、「地方組織の強化で、統一地方選・参議院選挙の勝利に繋げる」との活動方針を確認し、今後二年間の活動方針を満場一致で決定しました。

しかしながら、民進党を取り巻く状況は昨年秋季の衆議院選挙時における分裂により混乱を極め、国民の支持率も大幅に低迷し、大変厳しい状況に置かれています。

一方、日本を取り巻く国際情勢は北朝鮮の恫喝外交による度重なる核実験やミサイル発射に対する米国の対応は緊張を高めており大変憂慮すべき状況であり、また5月までに予定されている「米朝首脳会談」の動向には注視しなければなりません。

併せて、国内情勢は「安倍一強政治」による「国民不在政治」で格差は益々拡大し、政府は、残業代「0」を目指す「働き方改革法案」を国会へ提出しようとするなど「国民生活向上」を目指す民進党とは真逆な方向へ突き進んでいます。

このような状況を打破し政治を国民に取り戻すには、民進党が志を同じくする仲間と共に、幅広い中間層から支持される中道的な「新しい党」に生まれ変わることが必要です。

そのために、私たち民進党長崎県第1区総支部は、「生活者」「納税者」「消費者」「働く者」の立場に立つという民進党の原点に戻り、市民との対話を積み重ね地域社会に根差した地道な活動のなかで、信頼を取戻し、そしてそれに応えていくことに全力で取り組みます。

また、民進党の最大の財産は地方自治体議員と地方組織です。この強化を図るためには、来年の統一地方選挙、参議院選挙などの各種選挙に勝利することが重要です。

そのため、1区総支部に結集する全党員・サポーター、支援組織などと共に心を一つにして総力を挙げて取り組むことを決意し、大会アピールとします。

2018年3月23日

民進党長崎県第1区総支部
第2回定期大会

経過報告

はじめに

私たちは、昨年(2017年)4月21日に開催した、第1回定期大会において、「次期衆議院選挙を勝利し、政治を国民に取り戻そう!」をスローガンに、1年間の取り組みを進めてきました。

2年目に入った民進党は、7月に行われた東京都議会議員選挙で、離党者が続出するなど候補者の擁立すらできない状況に陥り、大変厳しい選挙結果となりました。この、結果を受け、野田佳彦幹事長が辞任、その後、蓮舫代表も辞任し、8月に代表選挙が行われ、前原誠司衆議院議員が新たな代表に選出されました。

国政においては、衆・参議院で三分の二の勢力を持つ安倍政権のもと、一強体制、強引な手法により、外交政策、憲法改正、格差拡大など、国民の声、暮しを置き去りにした、横暴な政権運営が行われている状態にあります。

そのような中、9月28日に安倍首相は突然、衆議院を解散し選挙戦に突入しました。その後、希望の党の立ち上げによる急展開の中で、民進党から出馬を決意し擁立決定していた「西岡秀子」氏は、希望の党から出馬となりましたが、私たちは「西岡秀子」氏を、高木義明前衆議院議員の後継者として、全面的に支援するとともに、この機会を捉え、安倍一強体制の打破、与党勢力の3分の2阻止を掲げ、「希望ある未来をつくりたい」をスローガンに、選挙区での勝利をめざし各種取り組みを展開しました。

その結果、自公政権の厚い壁を乗り越え、相手候補に約1万票の差をつけ勝利することができました。このことは、候補者が民進党から希望の党へ合流したにも関わらず、県内において自民党独占を許してはいけないとの、有権者の熱い思いが現れた結果だと思えます。

来年は、統一地方選挙、参議院選挙が行われます。

私たちは、今年1年の活動を検証し、反省すべきところは反省し、各級議員、役員、黨員、サポーターが一致結束して各種選挙戦の勝利、

そして、党の再生に向けた取り組みを進めていかなければなりません。

常任幹事会の開催状況について

第7回(2017年6月3日(土))

於：元船事務所

- ①各部会の役割分担について
- ②議員による街宣活動について

第8回、第1回選対会議

(2017年9月25日(土))

於：元船事務所

- ①第48回衆議院議員選挙選対役員について
- ②臨時国会終了後の対応について

第9回(2018年2月10日(土))

於：元船事務所

- ①県連第2回定期大会について
- ②高木 義明前衆議院議員「慰労会」について
- ③1区総支部第2回定期大会について

第10回(2018年3月4日(日))

於：元船事務所

- ①1区総支部第2回定期大会について
- ②2018年黨員・サポーターの登録について

衆議院選挙の取り組みについて

安倍首相は、昨年の9月28日に衆議院を解散し、第48回衆議院議員選挙が、10月10日公示、22日投票の日程で執行されました。

長崎県第1区は、平成28年12月11日に次期衆議院・統一地方選対委員会を設置し、次期衆議院選挙の候補者として「西岡秀子」氏が適任者として確認しました。その後、平成29年9月23日に西岡秀子氏の出馬を確認し、翌日、県連の常任幹事会で擁立を決定しました。

しかし、選挙直前に前原誠司代表の新政「希望の党」への合流提案により、選挙体制がこれまでの選挙と異なり、民進党、西岡後援会、連合長崎地協、地区同盟での選挙体制となりました。私たちは、9期27年間衆議院議員として活躍し、今回の選挙で西岡秀子氏にバト



選挙区(長崎県第1区)で勝利した西岡秀子氏(右)

ンタッチした高木義明総支部長を先頭に、選対本部・議員を中心に、公示後の後援会加入活動、街頭演説、選挙期間中は総決起集会、街頭演説、そして今回初めて取り組んだ議員担当の個人演説会等、小選挙区での勝利に向け各種取り組みを積極的に展開しました。

その結果、超短期決戦ではありませんでしたが、連合長崎地協、西岡秀子後援会、支援団体等が選挙区での勝利を合言葉に、最後まで気を抜くことなく取り組み、相手候補に約1万票の差をつけ勝利することが出来ました。

◇選挙結果

西岡 秀子(希望・新)	90,569票
富岡 勉(自民・現)	80,049票
牧山 隆(共産・新)	16,011票
(投票率 54.86%)	

党組織の拡大と強化について

1. 黨員・サポーターの拡大について

昨年の5月末までに1,000人を目標に、議員・役員を中心に取り組みました。

結果、黨員423名、サポーター693名、計1,096名となり、目標を達成することができました。

政策活動の強化について

1. 研修会・講演会等への参加について

民進党主催の全国自治体議員フォーラム総会・研修会(東京にて開催)、また、民進党沖縄・九州ブロック自治体議員フォーラム総会・研修会(熊本にて開催)、県連地方自治体議員ネットワーク総会に、1区総支部として積極的に参加しました。

2. 連合長崎地協との連携

民進党市議団が所属する会派・市民クラブは、市議会定例会開会前に連合長崎地協と定期的な連絡会議を開催し、意見交換を行い市議会での活動に繋がりました。

3. 市議会での取り組み

(1) 政策制度要求について

民進党市議団が所属する会派・市民クラブは、昨年の10月6日に平成30年度の予算編成に向け、8分野94項目の政策制度要求を長崎市長に提出しました。

なお、要求書に対し本年2月6日に長崎市長より回答がありました。

その中で、長年要求してきた、子ども医療費助成制度が、これまでの中学生入院までの助成から、通院まで助成拡大することが実現しました。



平成30年度の予算編成に対する政策制度要求の回答を受ける

(2) 一般質問

市民の声を市政に反映するため、1年間に延べ11名の議員(友好議員含む)が質問に登壇し、会派代表・個人質問を行いました。

平成30年	平成29年				質問日	登壇者	
	2月定例会	11月定例会	9月定例会	6月定例会			
3月2日	2月28日	2月26日	12月4日	11月30日	9月8日	6月14日	梅原 和喜
		※西田みのぶ	梅原 和喜	五輪 清隆	西田みのぶ	井上 重久	梅原 和喜
	井上 重久				井上 重久	中村 俊介	梅原 和喜
	木森 俊也				西田みのぶ	井上 重久	梅原 和喜
					西田みのぶ	井上 重久	梅原 和喜
					西田みのぶ	井上 重久	梅原 和喜

※会派代表質問

広報活動について

1. 民進プレス1区版の発行と街宣活動等について

民進プレス1区総支部版の発行は、県議会・市議会終了後、4回(4月、8月、11月、1月)発行し、黨員・サポーターをはじめ、支援団体、議員の後援会等に配布しました。

街頭宣伝活動については、10月に行われた第48回衆議院総選挙の勝利に向け、党の政策を訴えるために積極的に実施しました。また、2月から9月までの土曜・日曜・祝日には、各議員を割当て街宣車にて1区内全域を街宣・ポイント街演を実施しました。

2. ホームページの充実について

1区総支部の活動報告や各議会での一般質問の予定などを公開し、住民への情報発信に努めました。十分な更新が出来ず、反省を残す結果となりました。